

Jリーグ試合会場におけるマイナンバーカード実証実験

実験背景

- マイナンバーカードの普及に伴い、民間事業者での様々な利用方法が広がっている。
- 国民に馴染みのある利用シーンとして、プロスポーツ分野での実証実験の公募を行い、ドリームインキュベータ社と共に、Jリーグの協力を得ながら実証実験の内容を協議してきた。
- Jリーグは、全国60クラブで自治体と連携したホームタウン活動を展開している。
- マイナンバーカードを活用した本人確認、情報活用をすることで、ホーム・アウェイサポーター区分、属性に応じたサービスの提供、各クラブの新規ファン獲得、既存ファンの顧客体験向上に繋がることが期待されている。

検証内容

① マイナンバーカード情報の利活用

ホーム・アウェイサポーター別にご本人の同意の上で住所情報等の基本4情報を確認し、クラブの来場者コミュニケーションや、取組施策への活用可能性を検証する。
例：アウェイサポーター向けおもてなし等

② 不正防止効果

サポーターに対する特別体験および特別な景品贈呈時に、マイナンバーカードによる本人確認を行うことで、不正防止効果（なりすましや転売の防止）に資するか検証する。

③ ホームタウン活動での情報活用

これまで情報取得が行いづらかった同行者や招待客を含む来場者の住所情報が把握できることで、域外・域内の周遊動態に応じたホームタウン活動への活用可能性を検証する。

対象試合

- ・ 国内最大級のプロスポーツであるJリーグの協力のもと、以下、リーグ公式戦（2試合）にて実施。



11/1※ 川崎フロンターレ vs 鹿島アントラーズ
2024明治安田生命J1リーグ 第35節

動員想定数 1.8万人程度

試合会場 Uvanceとどろきスタジアム by Fujitsu
(入場可能数：26,827人)

※川崎フロンターレがルヴァンカップ決勝に進出した場合は、10/30に実施

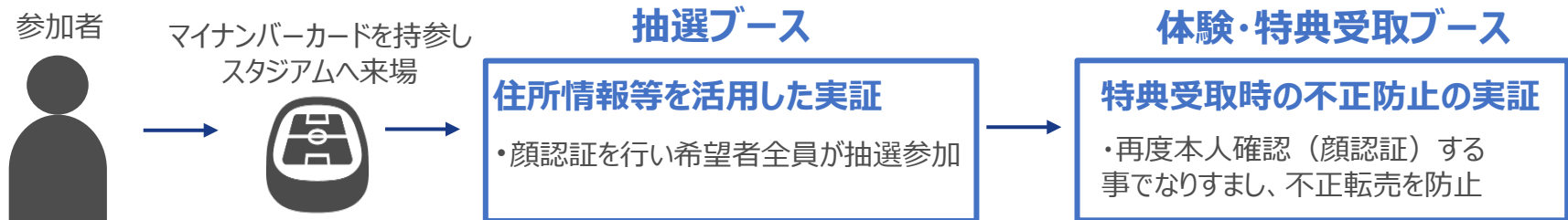


11/9 湘南ベルマーレ vs 北海道コンサドーレ札幌
2024明治安田生命J1リーグ 第36節

動員想定数 1.1万人程度

試合会場 レモンガススタジアム平塚
(入場可能数：15,380人)

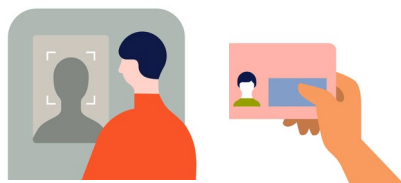
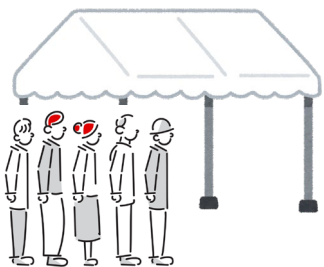
参加者体験フロー



抽選ブース：住所情報等を活用した実証

対象：マイナンバーカード提示者全員

抽選ブース
(スタジアム場外)



マイナンバーカードを読み取り、顔認証を実施
住所情報等をもとに抽選



	域内	域外
ホームサポーター	アウェイ名産	おもてなし体験
アウェイサポーター	地域振興券	ホーム名産

※イメージ

住所情報等により区分された特典を入手
例：アウェイサポーター向け、選手の出身地別おもてなし等
(調整中の内容を含む)

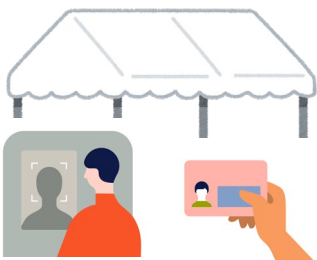
体験・特典受取ブース：特典受取時の不正防止の実証

対象：特賞/おもてなし賞当選者



特賞/おもてなし賞の
当選を確認

体験・特典受取ブースへ移動



当選者は、体験・特典受取ブースでマイナンバーカード
を読み取り、顔認証を実施



安心安全な場での特別体験